



## ストーマ周囲の体形的特徴（ボディプロファイル）は、生活の質（QOL）にどのように影響を与えているのでしょうか？

Ostomy Life Study 2016/17<sup>1</sup>は、ストーマ周囲の体形的特徴（ボディプロファイル）が個々のストーマ保有者のQOLに直接的な影響を与えることを明らかにしています。最近、新しい評価ツールの導入により、買い物や運動などの毎日の生活に対して、あるいは健康に関連した生活の質に対してストーマ装具がどのような影響を与えるかについて、さらに理解を深めることができるようになりました<sup>2</sup>。

### QOLに影響を及ぼすものは何でしょうか？

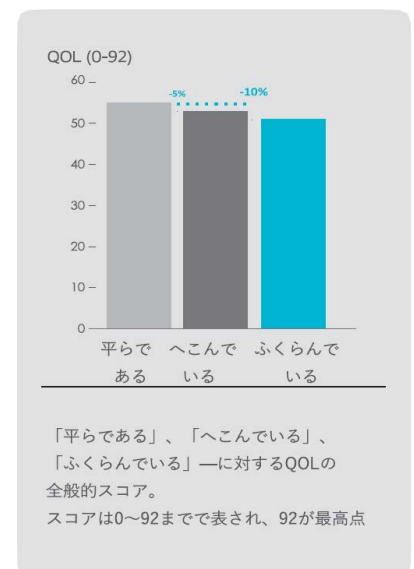
いくつかの根本的な要素がQOLの評価を左右するはずだという思いがあれば、QOLの評価ツールで得られた回答と身体的な特徴との関連性を調査するのはきわめて当然のことです。

実際、世界中から集まったストーマ保有者4,000名以上を対象に実施した今回のOstomy Life Study 2016/17<sup>1</sup>では、それが焦点の1つとなっています。この調査では、QOLの評価ツールを用いて、ストーマ装具の使用によってQOLが影響を受ける側面について検討します。

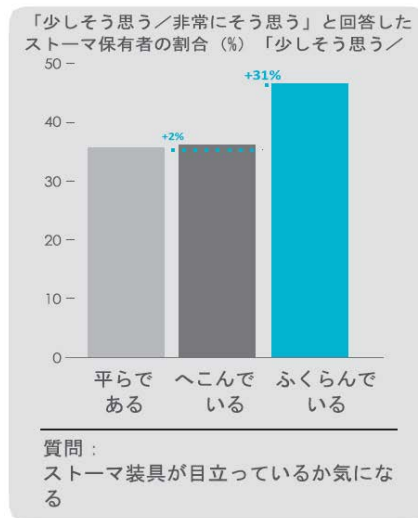
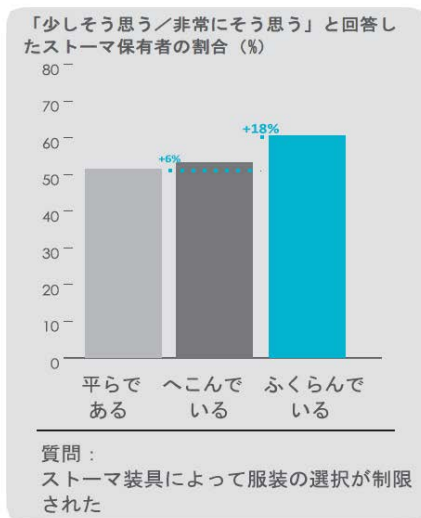
### 個別的な課題があるストーマ周囲の体形的特徴（ボディプロファイル）はQOLに影響を与えます

このページの図に示したとおり、「平らである」ストーマ保有者は、「へこんでいる」または「ふくらんでいる」ストーマ保有者より高いQOLを経験しています。

ストーマ保有者がストーマ装具に不安があるか、日常生活の状況をどのように感じているかを見てみると、結果は同じでした。



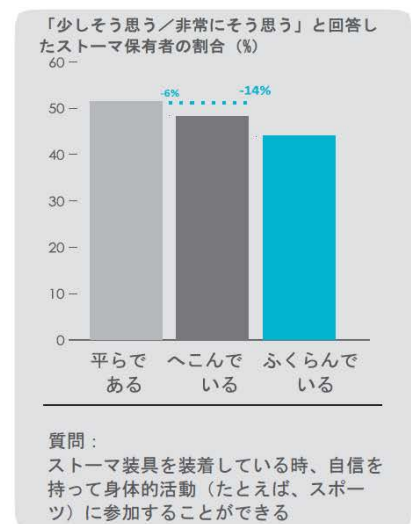
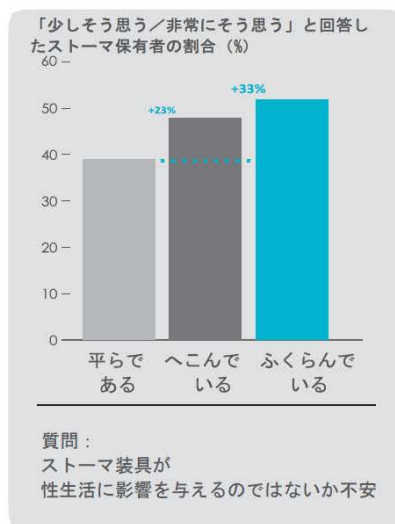
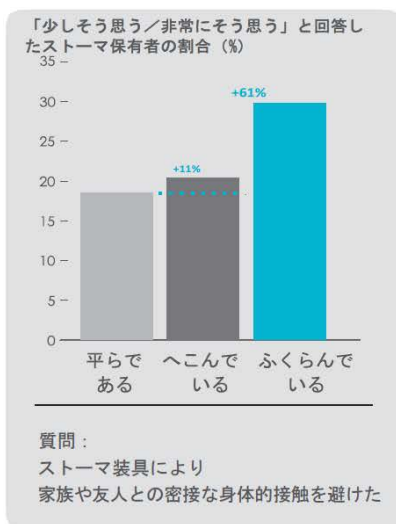
このページのグラフには、それぞれのストーマ周囲の体形的特徴（ボディプロファイル）に関する質問と、その質問に「少しそう思う」または「非常にそう思う」と回答したストーマ保有者の割合を示しています。



### 特別な支援の必要性

調査結果から、「へこんでいる」または「ふくらんでいる」ストーマ保有者は、ストーマ装具の使用に対して懸念や精神的な問題を抱えていることが示されました。こうしたストーマ保有者は、日常生活において、より多くの制約を感じていると同時に、ストーマ装具の使用についてあまり自信がなく、そのことが家族や友人との関わり合い方に影響を及ぼしている可能性があります。

ストーマケア専門看護師にとって、このことは、「へこんでいる」および「ふくらんでいる」ストーマ保有者には特別なケアを提供して、自身の課題を克服する支援の必要性を明確に示すものです。すなわち、正しいストーマ装具の選択と共に、精神面への支援も必要です。



<sup>1</sup> コロプラスト Ostomy Life Study 2016/17年、社内資料。 <sup>2</sup> Nafeesら、2016年、出版用に提出。